

【研究概要】

救命救急センターに搬送される多くの患者は意識障害を伴っている。意識障害の原因検索のために、ときに脳波検査が原因の同定に有効なことがある。この脳波検査は、意識障害の有無を確認するだけでなく、てんかんの除外やてんかん重積後のフォロー、さらに精神科領域の病態である昏迷を確認するために行われることがある。そこで救急医療機関での脳波検査の有用性を調べるために、脳波検査の目的、異常所見の有無について調査を行いたい。